

W T O 非農産品市場アクセス交渉会合の結果概要

平成 18 年 2 月

農林水産省

1. 日時、場所

平成 18 年 2 月 2 日（木）～ 3 日（金）於：W T O 本部（スイス・ジュネーブ）

2. 出席者

経済産業省小川通商機構部長、鳩山通商機構部参事官、水産庁長畠漁政部参事官、外務省相馬国際貿易課企画官他

3. 会合の概要

議長より、2 日午後及び 3 日午前で開催された議長主催の少数国会合において、モダリティの主要三要素（関税削減方式、途上国への柔軟性、非譲許品目の扱い）、非関税障壁、分野別関税撤廃・調和等について意見交換を行い、今後の交渉の進展の必要性について認識が共有された。

なお、米国より、次回会合の際に、分野別関税撤廃・調和全般に関する理解を深めるための説明会を、他の提案国数カ国と共に開催するとの報告があった。

4. 今後の日程（予定）

2 月 27 日～ 3 月 3 日（予定） 非農産品市場アクセス交渉会合

4 月末（予定） モダリティ成立

※. 新議長の選出

2 月 8～9 日に開催された一般理事会において、非農産品市場アクセス交渉グループの新しい議長として、ステファンソン大使（カナダ）が選出された。

なお同氏は、外務貿易省第二通商政策局長、枢密院事務局経済及び地域開発政策担当補佐官等を歴任。